

第三次宇部市行財政改革加速化プラン

宇部市行政サービス改革推進計画

概要版

(平成30年度実績)
(令和元年度実施計画)

令和元年6月

宇部市

— 目 次 —

| | | |
|-------------------------|----|------|
| 平成30年度実施計画に基づく主な取組の実施状況 | …… | P. 1 |
| 平成30年度実施計画個別項目別達成状況 | …… | P. 5 |
| 指標の進捗状況(平成30年度末現在) | …… | P. 7 |
| 令和元年度実施計画に基づく主な取組 | …… | P. 9 |

平成30年度実施計画に基づく主な取組の実施状況

宇部市は、平成30年3月に「宇部市行政サービス改革推進計画」を策定し、住民サービスの利便性向上・質的向上に向けた「サービス改革」、市民や民間事業者等と市による未来志向の「連携・協働・共創改革」、働き方改革、人材育成等を通じた「マネジメント改革」を3つの柱として取組を進めています。平成30年度実施計画に基づく主な取組の実施状況は、下記のとおりです。

1 サービス改革

行政サービスの質的向上

■ コンビニ交付サービスの普及を促進



市役所に来庁せずに、住民票の写し等の証明書が取得できるコンビニ交付サービスの普及を促進しました。（平成30年度利用件数：2,901件）

■ バーコードを利用したスマートフォン決済サービス「PayB」の利用を開始



スマートフォンと納付書があれば、時間や場所を問わず、手元に現金がなくても納付することができるようになりました。（平成30年度利用件数：24件）

■ 図書館にICタグを利用したシステムを導入し、予約図書取り置き棚を設置



セルフサービスによる図書の貸出等が可能になり、利用者のプライバシー保護と利便性が向上しました。（平成30年度セルフ貸出利用件数：490件/1日）

■ 公共施設に多目的トイレを整備



真締川公園、ときわ公園東駐車場に多目的トイレを整備しました。（平成30年度ユニバーサルデザインに配慮した施設整備件数：32件）

■ はつらつポイントとエコハを統合



はつらつポイント制度に「環境配慮型事業」を追加し、環境地域通貨「エコハ」を統合しました。（平成30年度はつらつポイント新規登録者数：983人）

■ ビッグデータを活用し、速度超過箇所を特定



速度超過の抑制のために、視覚効果がある路面標示等の交通安全対策工事を施工しました。（平成30年度施工箇所：6箇所（区域））

2 連携・協働・共創改革

市民・地域等との連携・協働

■ 「伝える」を重視したホームページに改修



トップページを改修し、「緊急情報」、「数字で見る宇部市の紹介」、「本市が取り組む施策」等の情報が閲覧者に伝わりやすくなりました。
(平成30年度ホームページ訪問者件数：201万件)

■ インターネット市民モニターの意見を市政に反映



アンケートを8回実施し、効果的でスピーディなニーズ把握を行い、アンケート結果を各種施策に反映しました。(平成30年度聴取意見数：1,055件)

■ 市民等と市長との対話集会を開催



対話集会（ふるさと元気懇談会等）を開催し、市政への参加と協力関係の構築を促進しました。(平成30年度対話集会開催件数：12件)

■ 若者会議を運営



若い世代の市政参画等を目的に、若者会議で高校生が宇部市PR動画を作成し、動画コンテストを開催しました。(平成30年度若者の参加人数：95人)

■ 「うべ元気ブランド」をSNS(Facebook)により情報発信



新たな情報発信の手段として「うべ元気ブランド」のFacebookを開始し、幅広いターゲットに情報を届けました。(平成30年度新規登録者数：160人)

■ 遊休農地を解消



法人・認定農業者・新規農業者等多様な担い手に作付を誘導し、遊休農地の解消(74.5ha)に繋がりました。(平成30年度末遊休農地(220ha)解消率：43%
解消面積：約95ha [累計])

■ 地域・保健福祉支援チームが地域を巡回



地域・保健福祉支援チームが地域を巡回し、地域のニーズ把握・課題抽出や、情報収集・情報発信を行いました。

■ 学校のコミュニティルームを活用し、放課後英会話教室等を実施



地域の高校生や大学生から支援を得て、特色ある学校・地域づくりを進めました。(平成30年度末「コミュニティ・スクール」実施事業件数：147件)

民間事業者等との共創

■ 「宇部市共創型PPP推進ガイドライン」を策定



民間と市とで、共に考え、共に行動し、共に高め合う関係の構築を通して、本市が抱える課題を解決するためのガイドラインを策定しました。
(平成30年度官民対話実施件数：2件)

■ 補助金・助成金の見直し結果を公表



継続的に補助金・助成金を見直し、市単独補助金の交付実績を公表しました。
(廃止した補助金：5件 見直した補助金：11件 創設した補助金：16件)

3 マネジメント改革

組織力の向上

■ 市民に伝わりやすい部・課方針書を作成、活用、公表



市民に事業の目的及び実施内容が伝わりやすい部・課方針書を作成・活用し、各課等の目標達成に向けて職員の目標に対する意識付けを強化しました。

■ 徹底した事務事業の見直しを実施



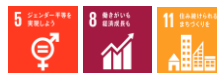
3年サンセット方式の原則に基づく施策事業の検証、ICTの活用等による業務の効率化等に取り組みました。(令和元年度当初予算効果額：約1億1900万円)

■ 「デジタル市役所推進基本計画」を策定



業務プロセスの最適化に向けたICTの効果的な活用を検討し、効果的・効率的な行政サービスを提供するため「デジタル市役所推進基本計画」を策定しました。

■ 「質の高い市民サービスを提供する」ための人材を育成



マネジメント力の向上のため、管理職を対象とした研修を強化しました。育児休業中職員への通信研修を実施(21人)し、休業中のキャリア形成を促進しました。
時代や社会環境の変化に対応できる職員を育成するため、「宇部市人財育成基本方針」を改定しました。

■ 行政運営を行うのにふさわしい人員を確保



受験資格年齢を引き上げたUIJターンを対象とした採用試験(受験者43人)や、育児休業任期付職員の登録試験(受験者13人)を実施し、適正な定員の確保に努めました。(平成31年4月1日職員数：999人)

改革を支える取組

■ 決裁事務をペーパーレス化



紙を中心に行われていた決裁事務の1/2をペーパーレス化（電子化）しました。（平成30年度執務室保管文書量：3,720fm・決裁事務の電子化率：50%）

■ 自治体クラウドを構築



やまぐち自治体クラウド推進協議会（県内7市町）を設立し、クラウド化業務システムの範囲を拡大しました。

■ 耐震診断の実施により「ふれあいセンター」の長寿命化を促進



西岐波、厚南、恩田、琴芝ふれあいセンターの耐震診断を実施しました。（計画的な耐震診断の実施により、令和元年度で耐震診断を要するすべてのふれあいセンターの診断が終了する予定です。）

■ 財政基盤を強化



財政調整基金の残高が8億2,700万円増加（H30年度予算編成時比較）、地方債の残高が4億3,000万円減少（H29年度決算比較）する見込みです。

■ 外郭団体等が効果的に事業を運営



一般社団法人宇部観光コンベンション協会が、第3種旅行業を取得し、自立した組織づくりに取り組み、日本版DMOとして登録されました。本市の観光客数が約170万8千人で過去最多を更新しました。



社会福祉法人宇部市社会福祉協議会が、協議会設立準備会を開催し、平成31年4月に「宇部市社会福祉法人公益活動推進協議会」の設立が決定しました。



宇部市スポーツコミッションが、一般社団法人を設立して組織の基盤を整備し、スポーツ・健康づくり事業を開催しました。（平成30年度週1回以上スポーツをする成人割合：77.5%）



公益社団法人宇部市体育協会が、賛助会員の増加、企業との協賛事業の展開により自主財源の確保に取り組みました。



一般財団法人宇部市文化創造財団が、利用率の改善、運営体制の合理化に取り組みました。（平成30年度渡辺翁記念会館利用率：55%）



公益社団法人宇部市常盤動物園協会が、動物や植物、環境などに関する「ときわ公園学習プログラム」を実施し、更なる集客の強化に取り組みました。

平成30年度実施計画個別項目別達成状況

達成状況評価基準

| | |
|------|-------------------------------|
| 達成 | … 目標を達成している（達成率100%以上） |
| 概ね達成 | … 目標を概ね達成している（達成率75%以上100%未満） |
| 未達成 | … 目標が達成されていない（達成率75%未満） |

1 サービス改革

住民サービスの利便性向上・質的向上に向け、マイナンバーカードの積極的活用やICT等による先進的な技術の活用等による市民本位のサービス改革を推進します。

行政サービスの質的向上

| 実施計画個別項目 | | 達成状況 |
|----------|-----------------------------------|------|
| 1 | 市民の利便性向上 | 概ね達成 |
| 2 | ICTを活用した納税環境の整備 | 達成 |
| 3 | ICTを活用した図書館の利便性向上 | 達成 |
| 4 | 施設のユニバーサルデザイン化 | 達成 |
| 5 | 地域経済応援ポイント制度の創設（マイキープラットフォーム等の活用） | 概ね達成 |
| 6 | ビッグデータを活用した交通安全対策 | 達成 |

2 連携・協働・共創改革

民間活力の活用による新たな価値の創出とサービスの提供に向け、PPPの手法の積極的な活用により、市民や民間事業者等との連携・協働・共創を図ることで、本市が抱える課題の解決につなげます。

市民・地域等との連携・協働

| 実施計画個別項目 | | 達成状況 |
|----------|-------------------------|------|
| 1 | 目的やターゲットに即した広報手法への見直し | 概ね達成 |
| 2 | 市民の声への対応 | 達成 |
| 3 | 市民や団体との懇談の実施 | 達成 |
| 4 | 若者会議の運営 | 達成 |
| 5 | 官民データの活用推進 | 達成 |
| 6 | 「うべ元気ブランド」に係る情報発信手法の見直し | 概ね達成 |
| 7 | 遊休農地の解消 | 達成 |
| 8 | 自立した地域運営の確立 | 概ね達成 |
| 9 | コミュニティ・スクールの推進 | 達成 |
| 10 | 道路の協働保全活動 | 未達成 |
| 11 | 自治体間の連携 | 達成 |

民間事業者等との共創

| 実施計画個別項目 | | 達成状況 |
|----------|----------------------------|------|
| 1 | 共創の推進、民間活力活用手法(PPP/PFI)の導入 | 概ね達成 |
| 2 | 補助・助成制度の見直し | 達成 |
| 3 | 民間の空き工場、未利用地等を活用した企業誘致 | 未達成 |
| 4 | 水産業担い手育成のための指導者の確保 | 概ね達成 |

3 マネジメント改革

限られた経営資源の中で最大の効果を生み出すため、事務事業の見直しによる経費削減や自主財源の確保の観点等に加え、部・課のマネジメント力の強化、人材育成や働き方改革の推進など、組織力の向上を図ります。

組織力の向上

| 実施計画個別項目 | | 達成状況 |
|----------|-------------------------------|------|
| 1 | 部・課のマネジメント強化 | 達成 |
| 2 | 目標管理による組織運営 | 達成 |
| 3 | 事務事業の見直しの徹底 | 達成 |
| 4 | ICTの活用による業務の効率化と利便性の向上 | 達成 |
| 5 | 人材育成 | 達成 |
| 6 | 行政運営を行うのにふさわしい人員体制の最適化（定員適正化） | 概ね達成 |

改革を支える取組

| 実施計画個別項目 | | 達成状況 |
|----------|-------------------------------|------|
| 1 | 文書事務のペーパーレス化（公文書電子化ルール） | 達成 |
| 2 | 自治体クラウドの構築 | 達成 |
| 3 | 公共施設マネジメントの推進 | 達成 |
| 4 | 財政健全化に向けた取組 | 達成 |
| 5 | 市所有の未利用ため池の利活用 | 達成 |
| 6 | 農業集落排水事業の健全化 | 達成 |
| 7 | 外郭団体等の効果的な事業運営（宇部観光コンベンション協会） | 達成 |
| 8 | 外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市社会福祉協議会） | 概ね達成 |
| 9 | 外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市スポーツコミッション） | 達成 |
| 10 | 外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市体育協会） | 達成 |
| 11 | 外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市文化創造財団） | 概ね達成 |
| 12 | 外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市常盤動物園協会） | 概ね達成 |

指標の進捗状況 (平成30年度末現在)

1 サービス改革

| 指 標 | H29 基準値 | H30 目標 実績 | R1 目標 | R2 目標 | R3 目標 |
|--------------------------------|---------|--------------------|---------|---------|---------|
| コンビニ交付サービス年間利用件数 | 2,000件 | 3,000件 2,901件 | 4,000件 | 4,500件 | 5,000件 |
| 図書館のセルフ貸出利用件数 | 0件/1日 | 480件/1日 490件/1日 | 490件/1日 | 500件/1日 | 510件/1日 |
| ユニバーサルデザインに配慮した施設整備件数(学校施設を除く) | 23件 | 32件 32件 | 35件 | 38件 | 40件 |
| ビッグデータを活用した交通安全対策箇所数(累計) | 0箇所 | 5箇所 6箇所 | 10箇所 | 15箇所 | 20箇所 |

2 連携・協働・共創改革

| 指 標 | H29 基準値 | H30 目標 実績 | R1 目標 | R2 目標 | R3 目標 |
|--------------------------|---------|----------------|-------|-------|--------|
| デジタルブック版広報うべの閲覧者件数(各号平均) | 0件 | 150件 95件 | 250件 | 350件 | 450件 |
| インターネット市民モニター聴取意見件数 | 757件 | 830件 1,055件 | 910件 | 990件 | 1,070件 |
| 市民等と市長との対話集会開催件数 | 12件 | 12件 12件 | 12件 | 12件 | 12件 |
| 若者会議への若者の参加人数 | 63人 | 70人 95人 | 100人 | 100人 | 100人 |
| 「うべ元気ブランド」のSNS登録者数 | 0人 | 200人 160人 | 250人 | 300人 | 350人 |
| 遊休農地(220ha)の解消率(累計) | 9% | 32% 43% | 62% | 77% | 100% |

| 指 標 | H29 基準値 | H30 目標 実績 | R1 目標 | R2 目標 | R3 目標 |
|-----------------------------|----------------------|--|----------------------|----------------------|----------------------|
| 「コミュニティ・スクール」の実施事業件数(累計) | 108件 (H28基準値) | 144件 147件 | 180件 | 216件 | 250件 |
| 地域団体による市道保全面積 | 35,730m ² | 40,000m ² 23,140m ² | 40,000m ² | 40,000m ² | 40,000m ² |
| 自治体間の連携による新規事業取組件数(累計) | 20件 | 39件 39件 | 50件 | 55件 | 65件 |
| 民間の空き工場、未利用地等に立地した企業の件数(累計) | 0件 | 1件 0件 | 2件 | 3件 | 4件 |

3 マネジメント改革

| 指 標 | H29 基準値 | H30 目標 実績 | R1 目標 | R2 目標 | R3 目標 |
|--------------------------|---------------------|-----------------------------|--------------------|--------------------|------------------|
| 市職員数 | 1,004人 (H30.4.1) | 1,022人 999人 (H31.4.1) | 1,014人 (R2.4.1) | 1,004人 (R3.4.1) | 997人 (R4.4.1) |
| 執務室保管文書量 (※1fm=100cm) | 4,108fm | 3,720fm 3,720fm | 2,860fm | 2,610fm | 2,460fm |
| 決裁事務の電子化率 | 17% | 30% 50% | 60% | 65% | 70% |
| 公共施設の個別施設計画策定済み 施設割合 | 33% | 35% 35% | 71% | 71% | 100% |
| 宇部市の観光客数 | 160万人 | 170万人 170.8万人 | 180万人 | 190万人 | 200万人 |
| 週1回以上スポーツをする成人の割合 | 74.6% | 75.5% 77.5% | 77.0% | 78.5% | 80.0% |
| 渡辺翁記念会館の利用率 | 53.8% | 60% 55% | 60% | 60% | 60% |

令和元年度実施計画に基づく主な取組

令和元年度実施計画に基づく主な取組は、下記のとおりです。

【新】…令和元年度からの新たな取組

1 サービス改革

行政サービスの質的向上

■ 市民の利便性向上



新庁舎内に新たに設置する総合窓口の開設のための組織を新設し、総合窓口で取り扱う業務や受付手順を決定します。
インターネットを利用した各種申請受付サービスの促進を図ります。

■ ICTを活用した納税環境の整備



新たな納付手段として、「クレジット納付」の導入に向けた調査を開始します。

■ 施設のユニバーサルデザイン化



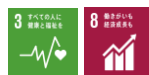
市内のバリアフリー化に関する方針を示すため、宇部市バリアフリー化マスタープランを策定します。

■ 電子入札システムの導入 【新】



新たに「電子入札システム」を導入し、入札参加者の利便性の向上を図ります。

■ ICT・IoTを活用した保育環境の整備 【新】



保育園業務マネジメントシステムの構築により、保育業務の効率化や保護者の安心感の向上を図り、保育環境を充実します。

■ 避難所の生活環境良好化 【新】



キッチンカー所有事業者と協定を締結し、災害時の避難所における「おいしい食事提供体制」を構築します。

2 連携・協働・共創改革

市民・地域等との連携・協働

■ 目的やターゲットに即した広報手法への見直し



新たに「LINEによる情報発信」を開始し、閲覧者が求める情報を手軽に入手できるようになります。

■ 市民や団体との懇談の実施



今年度は、「共創」に資する個別具体的懇談をテーマに選定し、市民等と市長との対話集会を開催します。

■ 自立した地域運営の確立



地域活動団体などの多様な主体が地域と連携して実施する地域課題の解決や、コミュニティビジネスの創出に向けた取組を支援します。

■ 自治体間の連携



博覧会開催に向けた実施計画の策定、次世代交通システム導入の調査・検討などを実施します。

■ 宇部市SDGsの推進【新】



平成31年4月に開設した「宇部SDGs推進センター」を中心に、SDGs達成に向けた取組の支援や情報の発信、周知啓発、セミナーの開催などを実施します。

■ 市制100周年市民プロジェクトの実施【新】



市民自らが自由な発想で企画し実行する「宇部市市制100周年記念市民プロジェクト」の実現に向けて、各プロジェクトのブラッシュアップ・活動の支援を行います。

■ 防災情報伝達力の強化【新】



「屋外スピーカー」の整備等により、全世帯の防災情報伝達手段確保を目指します。

■ UBE読書のまちづくりの推進【新】



「UBE読書のまちづくりビジョン」を策定し、図書館を中心に多様な主体が連携した「読書のまちづくり」を進めます。

民間事業者等との共創

■ 共創の推進 民間活力活用手法(PPP/PFI)の導入



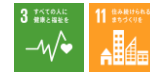
「宇部市共創型PPP推進ガイドライン」を活用し、民間事業者のノウハウやアイデアを取り入れ、良好な公共サービスの実現を推進します。

■ 地域エネルギー会社の設立 【新】



地域の事業者及び金融機関とともに「宇部地域エネルギー会社」を設立し、公共施設の電力料金の抑制と地域経済の活性化を図ります。

■ ICTを活用したスマートウェルネスシティ推進事業の実施 【新】



新たに民間事業者と連携した「ICTを活用した健康運動指導事業」を実施し、市民が生涯にわたり安心して心豊かに暮らせるスマートウェルネスシティを目指します。

3 マネジメント改革

組織力の向上

■ 目標管理による組織運営



目標管理による実績評価を実施し、個人目標に対する成果を確実に上げることで、組織目標の達成を目指します。

■ 事務事業の見直しの徹底



AIやRPA等の技術を積極的に活用した事務事業の見直しにより、生産性の向上を促進します。

■ ICTの活用による業務の効率化と利便性の向上



業務の効率化のため、RPA、AI-OCR、ペーパーレス会議システムを先行導入し、「デジタル市役所」を構築します。

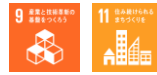
■ 行政事務の適正な執行の確保 【新】



業務の効率的かつ効果的な遂行と市民の信頼性確保のため、業務の特性に応じたチェック機能の強化・徹底を図ります。

改革を支える取組

■ 公共施設マネジメントの推進



学校施設長寿命化計画、施設類型別個別施設計画の策定に着手します。公共施設の更新・耐震・長寿命化を実施します。（本庁舎、小中学校、市民・ふれあいセンター、市営住宅等）

■ 財政健全化に向けた取組



今年度補正予算や次年度当初予算編成において、国庫補助金などの財源確保により、財政調整基金の留保に努めます。